



学校だより はんたましい

令和5年11月2日
西原町立坂田小学校
校長 松川 邦昭
児童数 856名



秋に頑張り努力したことが、 冬を越して春に開花する

十一月に入り、めつきりと秋めいて過ごしやす季節になりました。「実りの秋」「収穫の秋」と言われますように、何をすることも最適な季節の到来と同時に、これまで取り組んできた教育活動の成果が期待・発揮できる時期でもあります。暑くもなく寒くもなく、とても過ごしやすくて穏やかな気候なので、いろいろなことに集中できるといわれています。秋に頑張り努力したことが、冬を越して春に開花するといわれます。本校でも、実りある活動を推進すべく、過日行われた合唱ミニコンサートをはじめ、各学年での社会科見学や修学旅行、学習発表会等行事が行われる時期となります。感動ある体験学習や地域とのふれあいを深める取組を行っているところです。

子どもたちは、校外でも挨拶や協働し助け合うことを意識して行動することをめあてとしています。「地域全体が学校」という視野で、登下校も含め地域で出会ったときには、あいさつや交通ルールなどの公共のマナーができています。声掛けをしていただき、家庭・学校のみならず、地域の方にも子どもを育てる手助けをしていただければありがたいと思います。

日々の授業では、子どもたちの笑顔あふれる授業が、常に見受けられます。それは、学習内容が分かり、子どもが主体的に参加する姿が多く見られるということです。我々教師集団も、今日の学習課題を提示し、めあてを確認しながら、発問を工夫したり子どもたちの発言の後の間を大切にしたりして、考える時間や書く時間を確実に設けるようにしています。

この「実りの秋」に子どもたちがより一層成長できるよう、学校は、保護者、地域の皆様と一体になって、本校の活性化を図っていきたくと考えています。どうぞご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。今月も子どもたちや保護者の皆様、教職員にとっても充実した実りある月になりますように願ひます。



家庭学習の習慣化

小学校生活の6カ年では、特に「基本的な生活習慣」を身につけることが重要となっています。その中でも「相手の話をしっかり聴くこと」、「自分のことは自分ですること」、「相手に迷惑をかけないこと」、「整理整頓・清掃ができること」、「集団生活を送る上でのきまりを守ること」等を身につけなければならないことがあります。

家庭学習においては、宿題があっても無くても、自然と自ら進んで「学びに向かう習慣」を身につけることが、とても大切です。宿題があるから仕方なしに学習するとか、人に言われたから嫌々、机に向かって学習するといった受け身的な学習では長続きしないばかりか、学習内容の定着は難しくなってきます。また、テレビやインターネット、ゲーム SNS 等、子どもの興味関心を高め、心を揺り動かすものもたくさんありますが、時間を決めて自己研鑽を図る時間をつくることも肝要です。時間にけじめをつけながら習慣化して、毎日継続した学習を進めていくと、やがて自分で自分に合った学習方法に出会ったり気づいたりするようになります。そして、「学ぶ楽しさ」や「学ぶ喜び」を感じるようになっていきます。家庭学習は、学校で学習したことやこれから学ぶ事などを更に興味関心を持って調べてみたり、練習したりすることでいっそう学習を深める機会となります。主体的に意欲を持って、自ら学びを進めていくことは、自分の知的財産を殖やすことにつながり、豊かな人生を築き上げるとも価値のある素晴らしいことです。この学習する態度こそ「生きる力」と言えます。

このような家庭学習の習慣化は、中学、高校へと進学するにつれて自分自身の大きな糧になると思います。毎日30分でも自分から宿題や課題を持って学習することを進めます。習慣化するまではなかなかうまくいかないかもしれませんが、保護者・教師は、やさしい内容を少しずつ毎日行うことから始めさせて、点検してあげたり、頑張った成果を認めたり、励ましたりしながら子どもたちが継続できる配慮をしてあげるようこころがけて、自信がもてるような機会を与えることが大切です。子どもたちが、学校から帰った後、子どもたちが自ら進んで学習していけるよう保護者の皆様においてもご協力くださいますようお願い致します。



感動の運動会！輝いた坂田っ子！

10月29日、今も感動冷めやらぬ素晴らしい坂田小学校の運動会でした。大きな行事を無事に終えることができましたことに職員をはじめ保護者、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

子どもたち一人一人は、土にまみれ、汗だくになって真剣な表情で一生懸命に取り組んだこの数週間の練習でした。当日の開会式から閉会式まで元気な歌声とあいさつ、立礼等大変爽やかでかつ堂々とした態度はとても立派でした。また、各学年による創意と工夫がされた演技や競技には、子どもたちの成長した姿としてあらわれた最高に素晴らしい運動会でした。子どもたちの輝く瞳、元気な笑顔に心打たれました。心から感動しました。保護者や地域の皆様も子どもたちの一生懸命に演技・競技する姿を見て、我が子の変容・成長を感じて心から感動したと思います。

運動会という行事は、体育的な指導を通して、子どもたちに最後まで頑張る粘り強さを育てることも大きなねらいです。日々の学校生活の中では、粘り強さが求められる場面が多々あります。この運動会で得た経験が、子どもたちの自己肯定感向上や粘り強い精神力、協働の力となるよう今後も子どもたちを励ましご支援頂きますようお願い致します。

